



Vol.13 Aug.2015

あした
未来につなぐ あなたと、あなたの大切な人の笑顔



山形中央信用組合

YAMAGATA CHUO SHINYOKUMIAI

こんにちは

新入職員です

今年もちゅうおうしんくみに男性 3 名、女性 1 名、計 4 名の新しい職員が加わりました。

3 カ月間の本部研修が終わり、現在は営業店で研修しており、10月に正式配属となります。

新入職員一同、たくさんの皆様にお会いできるのを楽しみにしています。 (^ v ^)



ひらた たかひろ
平田 貴大

(長井市出身)

地域の方々とよりよい関係を築けるよう精一杯がんばります。よろしくお願いいたします。



かわさき りほな
川崎 里帆菜

(長井市出身)

地域のみなさまに早く顔を覚えてもらえるよう、明るくがんばりたいと思います。



さとう みずき
佐藤 瑞樹

(南陽市出身)

気軽に相談されたい皆さんの笑顔を生み出せる職員になりたいと思います。



たけだ ともやす
竹田 智泰

(南陽市出身)

新入職員の中では末っ子ですが、あいさつの明るさは負けません。どうぞよろしくお願いいたします。

「小国に生きる、小国を活かす」 ～NPO法人 ここ掘れ和ん話ん探検隊の活動～

私たちは、「小国に生きる、小国を活かす」をテーマとし、小国町の長所を掘り起こし、集い、話し合う中から町の活性化を図るため企画し実践する団体です。

平成 14 年小国町商工会のまちづくり事業として発足した「ここ掘れ和ん話ん探検隊」は、平成 20 年 3 月特定非営利活動法人 (NPO 法人) の認証を受け現在に至っております。

置賜地方と新潟県下越地方を結ぶ旧街道、越後米沢街道の保全や復興を行っている団体で組織している「越後米沢街道・十三峠交流会」の事務局を担い、「イザベラ・バード in 十三峠」や「萱野峠敷石掘れ惚れ探検隊」などのイベントを地域の皆さんとともに行ってきました。

平成 23 年度には、山形県からの委託事業により、越後米沢街道・十三峠の実測、景観等や街道に関係する川西町・飯豊町・小国町・新潟県関川村の史跡や地域資源の調査を行い、成果の資料集積やデータ化を図りました。

平成 24 年から現在は、小国町からの委託事業により、小国町の自然や伝統を生かした多彩なイベントを開催し、県内外から多くの方に参加して頂き、交流人口の拡大に努めてきました。

今後は、これまで培ってきた経験やノウハウ、ネットワーク等を活かし、宝物である小国の様々な資源や魅力ある素材を活用した「行ってみたい！白い森の国」を目指した観光開発を、小国を活かしたまちづくりに取り組んでいる、町内の団体や個人との連携や協働の力を結集し進めてまいります。

年間の主な行事

ツリーイング

木にロープをかけ登るもので、子供さんと女性に人気



メープルサップ採取

イタヤカエデの樹液を採取するもので、原液はほのかな甘さがあります。36 分の 1 に煮詰めるとメイプルシロップになります。2 月中旬から 3 月中旬にしか採取できない意味貴重なものです。



越後米沢街道・十三峠トレッキング

4 回に分けて古道の越後米沢街道・十三峠を踏破する。



その他のイベント

- カンジキ作り、しめ飾り作り教室、クリスマスリース作り教室等。
- 明治 11 年 7 月 11～13 日まで、イギリス人女性旅行家イザベラ・バードがこの十三峠を雨の中苦労しながら歩きました。これを記念し同じ日に同じ行程を歩く「イザベラ・バード in 十三峠」を開催しております。
- 「山菜の学校」「きのこの学校」「雪あそびの学校」など宿泊を伴うイベントを実施。



カンジキ作り

(特)ここ掘れ和ん話ん探検隊

西置賜郡小国町新原 124

0238-62-5955

ちゅうおうしんくみの中山町・山辺町プロジェクト

本店営業部 営業部長 河野 毅

先日、本店に転勤してしばらく食べていなかった、中山町のそば店「あおば」の冷たい肉そばを食べてきた。げそ天のおまけつきで大変おいしかった。このそば屋との取引が、中山町、山辺町進出のきっかけとなったのだと思う。

思い起こせば、今から2年前の8月から両町の開拓プロジェクトは始まった。道も分からず、知名度もない、正にマイナスからのスタートだった。地図と電話帳、企業の簡単な資料のみを頼りに、中山町2名、山辺町2名で毎週1回水曜日の訪問だった。「信用組合は何をしている会社か」から始まり、門前払い、話も聞いてもらえず等、ともすればくじけそうになる心を奮い立たせながら、プロジェクトメンバー4名は来る日も、来る日も地道に回り続けた。はたしてここで、このやり方で実績が出るのか、口には出さなかったが、私の脳裏をかすめた。夏が過ぎ、秋になり、冬を迎える頃ようやく取引につながったのを覚えている。あとは、他店のおお客様、商売上の取引先の方々からの紹介も大きかった。事前に紹介頂いている事もあり、話がスムーズに進み取引に繋がっている。現在も当組合と熱心に取引頂いている方も多く、改めて紹介の大きさに感謝を申し上げたい。

中山町、山辺町のプロジェクトを離れ、はや5ヶ月が経過したが、相変わらずの実績を上げて頼もしく感じる。今のプロジェクトメンバーの活躍で、一日も早い支店開店を願っている。中山町、山辺町のプロジェクトとは、こんな活動をしているのだと、皆さんにも解ってもらいたい。最後に中山町のそば店「あおば」には是非行って、食べてもらいたい。絶対うまい。

秘密のケンミン SHOW で取り上げられたこともある人気店「そば処あおば」
東村山郡中山町あおば 14-14
023-662-7077



古切手回収運動



いつもご協力
ありがとうございます。

合計 33.6 kg

古切手を回収し、国際協力NGOジョイセフ(財団法人家族計画国際協力財団)に送付する運動を行っております。1回で約1Kgを送付しており、32回で送付合計約33.6Kgを送りました(平成27年8月21日現在)。ちゅうおうしんくみ発行の古切手回収ポイントカードも継続中です。皆様のご協力をお待ちしております。

【回収の際のお願い】

- 1 消印の部分も収集の対象ですので消印を切り取らないでください。
- 2 日本の切手と外国の切手は分けてください。
- 3 未使用の切手と使用済の切手は分けてください。

収集された古切手は収集家の方に買い取られ、換金後ジョイセフの母子保健活動資金になります。

<一例>

■2,000円で(古切手約2kg)

ザンビアで1人の女性が施設で助産師の立会いのもと、安全に出産することができます。

■10,000円で(古切手約8kg)

再生自転車1台を途上国へ送ることができます。

■60,000円で(古切手約50kg)

保険推進員を1人育成することができます。

キャンペーン

1 特別金利定期預金 店頭表示金利の **もがみ川 6倍**
(平成27年8月24日現在)

お客様と山形県にある4つの信用組合が力を合わせて「最上川」の環境を守るために発売を始めました。平成28年3月31日時点の本定期預金残高の0.01%相当額を「美しい山形・最上川フォーラム」へ寄付いたします。(お客様の負担はありません)

2 懸賞品付定期預金 **地元の絆 part 6**

6回目となった今回の「地元の絆」は、西村山(寒河江市と大江町)の美味しいものを集めました。当選本数は120本。発売は平成27年9月30日まで。



詳しくは、店頭窓口又は担当者まで。

好評発売中

新入職員コラム①

はじめまして。新入職員の平田貴大です。毎日暑い日が続いていますね。私は毎日暑さに負けず、汗をかきながら研修に勤しんでいるところです。

さて、私は学生時代「最上川の歴史」について学んできました。ここではその歴史について少し紹介したいと思います。最上川は現在のように自動車や鉄道などの交通手段があまりなかった江戸時代、コメなどの主要な物を運び手段として利用されていました。私の出身である長井の宮舟場には米沢藩のコメを蓄えておく蔵などが置かれ、幕府へ献上する上米などを運ぶ重要な舟着場として機能していました。そのため、長井の宮村や小出村の商人たちが宮舟場で賑わっていたといわれています。残念ながらそのときの史料はあまり残っておらず、当時の様相を知ることはできないのですが、小出や宮の他にも泉、成田にも舟着場があり、宮舟場と同様に発展していったと考えられています。

今回は歴史の一部にすぎないのですが、最上川がなければ、江戸や大阪といった地域からモノが運ばれることもほとんどなく、長井市も現在のように発展していなかったと推測されます。最上川も私達の地域を語る上で重要なものであったということを少しでも感じていただければ幸いです。

ただいましんくみでは最上川の環境を守るために行っている特別金利定期預金「もがみ川」を発売中です。この歴史ある最上川の環境を守り、後世にも受け継いでいきたいと思った方はこの機会にぜひしんくみへ。



平成27年4月1日入社

平田 貴大